

## 事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

### 1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社すまいー					
代表者名	氏名	室賀 俊徳	役職名	代表取締役		
主たる事務所の所在地	長野県佐久市前山75-1					
主たる事業の分類	大分類	D 建設業				
	中分類	06 総合工事業				
主たる事業の概要	建築工事業 大工工事業 とび・土工・コンクリート工事業 屋根工事業 管工事業 内装仕上工事業 建具工事業 解体工事業					
制度に該当する要件	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input checked="" type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	3.92	3.73			
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO <sub>2</sub>	6.61				
	調整後排出量	t-CO <sub>2</sub>	6.61	6.27		
その他ガス排出量合計	t-CO <sub>2</sub>					
自動車の台数	台	9				
自動車からの排気ガス合計	t-CO <sub>2</sub>					

### 2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2024 年度	計画期間	2025 年度～ 2025 年度
報告対象年度	年度		

### 3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	閲覧希望の場合は、総務までご連絡をお願いいたします。 0267-63-7676
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input checked="" type="checkbox"/>	その他	

様式1号  
(総括票)

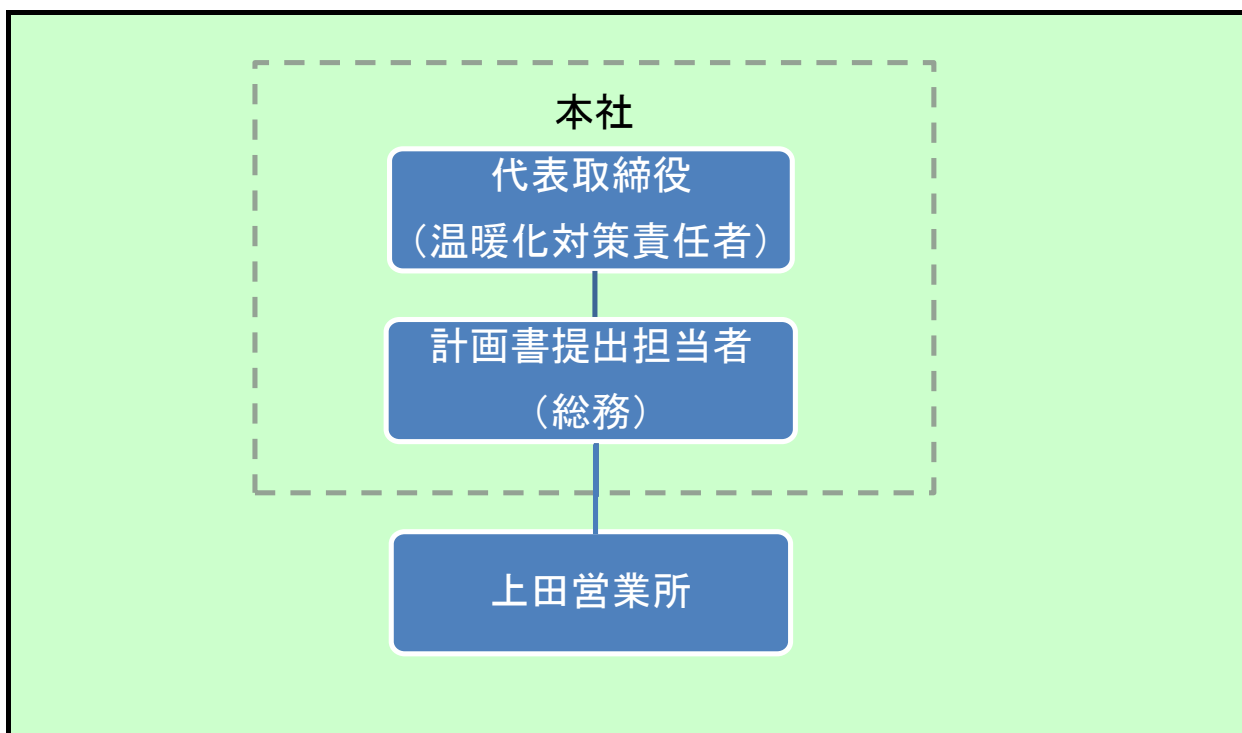
4 温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

①長野県環境基本条例の基本理念に基づき、化石燃料、電気エネルギー等の全てのエネルギーが社会・経済・地球環境にあたる影響を認識し、社員一人一人が企業活動の全域で使用するエネルギーの効率化、合理化に取り組む。  
②環境に配慮した建築物等の提案を行う。

2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標等

目標等の有無	無	目標年度	年度	削減目標	
削減計画の概要					
イニシアチブ 参画状況	<input type="checkbox"/> SBT	<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/> 再エネ100宣言 RE Action	<input type="checkbox"/> その他	

5の1 温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制



5の2 温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

①社内全体会議 (毎月)

様式1号  
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	6.61	t-CO <sub>2</sub>	従業員数	1.10	単位	十人
2024年度	調整後排出量	6.61	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	6.01	t-CO <sub>2</sub> /	十人
目標年度	目標排出量 (調整後排出量)	6.27	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	5.71	t-CO <sub>2</sub> /	十人
2025年度	目標削減率	5.14	%	目標削減率	5.00	%	
目標設定に関する説明	温室効果ガスの排出量目標を達成する為、以下の項目を重点的に取り組む。 ①蛍光灯照明のLEDランプへの更新。 ②サッシ開口部に断熱ブラインド及び外付けブラインドの設置。 ③太陽光・蓄電池等の再生エネルギーの積極的な利用。 ④ゴミの分別の徹底により、リサイクル、リユース、木材は薪ストーブでの利用。 ⑤県内で創出された森林J-クレジットの活用。						
第一年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>	従業員数		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2025年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>	従業員数		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
—年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>	従業員数		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
—年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号  
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
2024年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2025年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2025年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
—年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
—年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
2024 年度	調整後排出量			基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2025 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2025 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
一 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
一 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号  
(総括票)

8 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

番号	区分	設備等	対策内容	計画		状況	
				実施予定年度	削減見込量 (t-CO <sub>2</sub> )	実施年度	推計削減量 (t-CO <sub>2</sub> )
1	エネ起	照明設備	LEDの導入	2025	0.1		
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	22	0			
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	18	0			
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	4	0			

10 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年					
FIT非化石証書 非FIT非化石証書(再エネ指定)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
J-クレジット	t-CO <sub>2</sub> /年	0	1			
県が認証したクレジット (森林CO <sub>2</sub> 吸収評価認証制度等)	t-CO <sub>2</sub> /年					
再生可能エネルギー電気 (自家消費、PPA、自己託送等)	千kWh/年	2	2			
再生可能エネルギー電気 (小売電気事業者からの買電)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					

様式1号  
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO<sub>2</sub>)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	2	6.61						
合計	2	6.61						

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO<sub>2</sub>)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>				
CH <sub>4</sub>				
N <sub>2</sub> O				
HFC				
PFC				
SF <sub>6</sub>				
NF <sub>3</sub>				
合計				

1.3 次世代自動車の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0			
電気自動車	0			
燃料電池自動車	0			
クリーンディーゼル自動車	0			
その他 (ハイブリッド等)	0			
合計	0	0	0	0
自動車総数	9			
次世代自動車導入割合				

様式1号  
(総括票)

1.4 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	なし
自転車の利用促進	なし
来客者の交通対策／社用車等の移動に伴う取組	なし
電気自動車用充電設備の設置／電気自動車の導入	なし
物流の合理化	なし

1.5 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細	
	実施内容	実施年度
<input checked="" type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している	2021
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している	
<input type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している	
	名称	
<input type="checkbox"/> グリーンボンド・ESG投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している	
<input type="checkbox"/> ZEB	の認証を取得している	
<input type="checkbox"/> デイモンド・リスボンズ (DR)	電気の需要の最適化に資する措置 (上げDR・下げDR) を実施している	
<input checked="" type="checkbox"/> その他	環境共創イニシアティブ ZEHビルダー登録 一般社団法人ZEH普及支援協会 ビルダー会員	2016 2020

1.6 自由記載欄 (特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等)

<p>・自社本社倉庫に太陽光発電設備、上田営業所には太陽光発電設備に加え、蓄電池を設置。自社による再エネの創出、活用と顧客に対する再エネ普及につなげている。又、事務所の断熱・気密性能、換気システム、省エネ機器導入により、最小限のエネルギー排出量で、健康で快適な居住空間を具現化し、顧客への健康・省エネ住宅の提案につなげている。</p> <p>・住宅に関する国の補助金利用では、顧客個人の高効率給湯器設備導入により得られるCO2等の排出削減分について国が一括でとりまとめる「J-クレジット」創出事業が円滑におこなわれるよう、顧客へ事業への協力を促し、省エネに対する社会活動の意識付けも行っている。</p> <p>・自社や現場で出たゴミは分別し、廃木材、端材、木くず等は、冬期の自社薪ストーブの燃焼に使っている。</p> <p>・県内で創出された森林J-クレジットを活用し、自社のCO2排出量のオフセットを図るとともに森林の保全・整備を通じた二酸化炭素吸収源の維持・拡大に貢献し、地域と一体となった環境保全に取り組む予定である。</p>
--